

【事業名】 車載用LiB回収情報管理システムの高度化実証事業

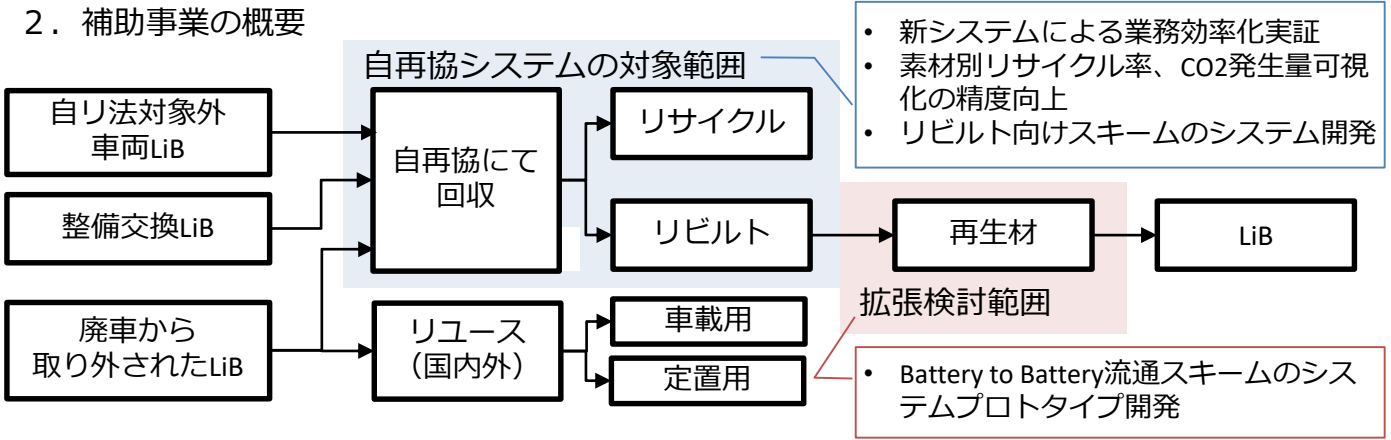
事業者名：一般社団法人 自動車再資源化協力機構

実施期間：令和5年8月～令和6年2月

1. 事業の背景・目的

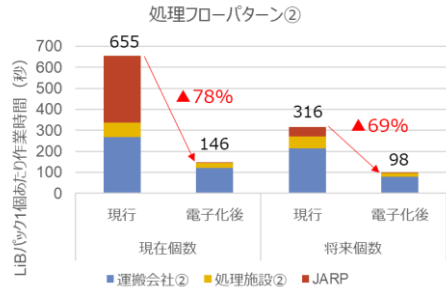
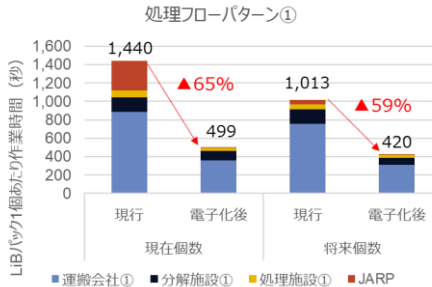
背景	今後の使用済みLiBの大量発生			2050年CNの実現
課題	使用済みLiBのトレーサビリティ確保	LiBのリサイクル促進	リビルト等によるLiBの二次利用促進	廃棄段階でのCO2発生量の把握
目的	有効な利活用促進	希少金属の安定確保	資源効率性の向上	CO2削減の取組促進

2. 補助事業の概要



新システムによる業務効率化

- 現行の運用に対して50%以上の業務効率化を実現
- 将来のLiB回収量増加時にも効率的なスキーム運用が可能 (※LiB回収数量は2030年に10倍程度に増加する見込み)



素材別リサイクル率、CO2発生量の可視化

- 素材別リサイクル率の精度向上に向けた検討と課題整理
- 処理施設等のエネルギー使用量の精査と最新データへの更新

システム開発 (画面イメージ)

